

米国四半期自転車輸出入状況 (2020年10~12月)

はじめに

米国の自転車市場は、輸入自転車が台数及び金額の双方において圧倒的な割合を占めているため、輸入状況を調べることによって市場の動向を把握することができる。本稿は、米国の自転車輸入の変化の模様を的確に把握するため、四半期毎の動きに焦点を当て、特に対前年同期との比較を主体として調査を行ったものである。

2020年10~12月期の米国の自転車総輸入台数は、前年同期に比べ85.7%増加した。これは対象となる前年同期の総輸入台数が少なかったという要因も大きい。対中追加関税の影響や新型コロナウイルスの感染拡大による中国工場の生産状況、その後の米国における新型コロナウイルス感染者数の急増、それに伴う自転車需要の増加などの現象により、輸入台数の変動が非常に大きくなっている。

一方、数は少ないが米国から輸出される自転車もある。これらには高価格のものもあり、一定の地位を占めていると思われるので、レポートの後段で米国の自転車輸出についても簡単に言及する。

1. 米国の自転車輸入

1-1 総合的輸入状況

まず、「駆動原動機として電動機を有するモーターサイクル」を除く全ての車種の自転車の米国への輸入台数について示す。2020年10~12月期の総輸入台数は、表1-1-1に示す通り5,398,129台であった。前年同期との比較を見ると、表1-1-2に示す通り前年同期比85.7%増加した。2020年1~3月期には前年同期比3.7%減少したが、その後回復が続いており今四半期の前年同期比大幅増へとつながっていることがわかる。完成自転車を対象とする米国による対中追加関税賦課の影響や新型コロナウイルス感染拡大による中国の自転車工場の操業状況の影響を受けた後、米国国内での新型コロナウイルス感染者急増による自転車需要の増加といった現象が時系列的に反映されている様子が見取れる。また今四半期の前年同期比85.7%増という数値は、2019年10~12月期の総輸入台数が300万台を割り込み少なかったことも反映されている。今四半期の総輸入台数は前四半期に次ぐもので、対象8四半期の中では2番目となっている。

表1-1-1 米国自転車総輸入台数の動向

四半期	2020年1~3月	2020年4~6月	2020年7~9月	2020年10~12月
総輸入台数(台)	2,227,958	3,882,446	5,729,128	5,398,129
前年同四半期	2019年1~3月	2019年4~6月	2019年7~9月	2019年10~12月
総輸入台数(台)	2,312,524	3,564,878	4,281,930	2,906,618

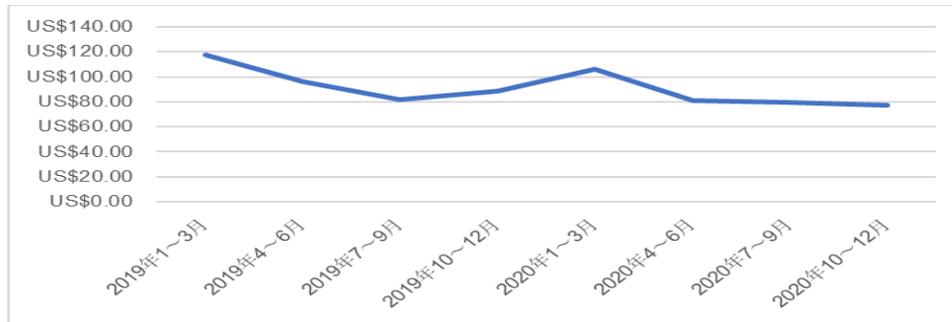
出典：米国商務省貿易統計 加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会 以下、貿易統計数値は全て同様。
尚、米国の貿易統計数値は適宜改定されることがある。記載数値は全て本稿作成時確認数値。以下同様。

表 1-1-2 米国自転車総輸入台数の前年同期比

四半期	2020年1~3月	2020年4~6月	2020年7~9月	2020年10~12月
実数比(台)	-84,566	317,568	1,447,198	2,491,511
前年同期比(%)	-3.7	8.9	33.8	85.7

続いて全ての車種の輸入平均単価を見る。対象としている2019年1~3月期から2020年10~12月期までの8四半期の輸入平均単価の推移を図Aに示す。

図A 全ての車種の輸入平均単価の推移



全ての車種の輸入平均単価は、2019年1~3月期と2020年1~3月期が比較的高かったが、直近の3四半期は低い水準にとどまっておき、今四半期の輸入平均単価は対象8四半期の中では最低である。米国における新型コロナウイルス感染者拡大による需要増加は、その主な原因が移動手段の確保や家族内での絆の強化といった点にあるため、価格的には高いものより比較的安価なものの需要が旺盛なのではないかと思われる。

これらの模様を表1-1-3及び表1-1-4に示す。前年同期との比較では下落が続いていることがわかる。

表 1-1-3 米国自転車輸入平均単価の動向

四半期	2020年1~3月	2020年4~6月	2020年7~9月	2020年10~12月
平均単価(US\$)	106.01	81.14	79.39	77.22
前年同四半期	2019年1~3月	2019年4~6月	2019年7~9月	2019年10~12月
平均単価(US\$)	117.54	96.14	81.72	88.84

表 1-1-4 米国自転車輸入平均単価の前年同期比

四半期	2020年1~3月	2020年4~6月	2020年7~9月	2020年10~12月
実数比(US\$)	-11.53	-15.00	-2.33	-11.62
前年同期比%	-9.8	-15.6	-2.9	-13.1

尚、四捨五入の関係で合計が一部合致しない場合がある。以下同様。

更に総輸入金額(Customs Value、以下同様)について見てみると、2020年10~12月期の完成自転車総輸入金額はUS\$4億1,681万7,978となり前年同期比61.4%増加した。これらの模様を表1-1-5及び表1-1-6に示す。前年同期と比較した四半期毎の総輸入金額は前四半期から増加に転じている。総台数の場合と同様、今四半期の総輸入金額は前四半期に次ぐもので、対象8四半期の中では2番目となっている。

表 1-1-5 米国自転車総輸入金額の動向

四半期	2020年1~3月	2020年4~6月	2020年7~9月	2020年10~12月
総輸入金額(US\$)	236,184,553	315,020,871	454,823,402	416,817,978
前年同四半期	2019年1~3月	2019年4~6月	2019年7~9月	2019年10~12月
総輸入金額(US\$)	271,805,317	342,724,943	349,920,859	258,218,211

表 1-1-6 米国自転車総輸入金額の前年同期比

四半期	2020年1~3月	2020年4~6月	2020年7~9月	2020年10~12月
実数比(US\$)	-35,620,764	-27,704,072	104,902,543	158,599,767
前年同期比(%)	-13.1	-8.1	30.0	61.4

1-2 車種別輸入状況

米国の輸入における関税番号及び車種については次の別表の通り分類されている。電動アシスト車は独立した輸入関税区分が立てられておらず、モーターサイクルの中に「駆動原動機として電動機を有するもの」が区分されており、輸入電動アシスト車はこの中に含まれている。しかしこの区分には、電動オートバイや電動スケートボードも含まれているので注意が必要である。

別表 米国の輸入における完成自転車関連関税番号と車種区分

関税番号	車種区分
8712001510	前後の車輪径がともに50cmを超えないもの
8712001520	前後の車輪径がともに50cmを超え、55cmを超えないもの
8712001550	前後の車輪径がともに55cmを超え、63.5cmを超えないもの
8712002500	前後の車輪径がともに63.5cmを超え、付属品のついていない状態での重さが16.3kgを超えず、タイヤ幅4.13cmを超えるタイヤが装着できる設計ではないもの→主としてロードバイク系のもの
8712003500	前後の車輪径がともに63.5cmを超えるもので、その他のもの→マウンテンバイクを主体とした成人向けの自転車が広く含まれる
その他	前後で車輪径の違うもの、他に分類されないものなど、更に3つの関税区分がある
8711600000 (2019.7.1より前)	駆動原動機として電動機を有するモーターサイクル
8711600050 (2019.7.1以降)	同上 出力が250wを超えないもの
8711600090 (2019.7.1以降)	同上 その他のもの

出典：米国国際貿易委員会、(一財)自転車産業振興協会

以下に車種別輸入状況を示していくが、車種区分が比較的多いため、8712001510、8712001520及び8712001550の三つを子供車として統合して示すほか、重要と思われるロードバイクを主体とした8712002500、成人向け自転車を広く含む8712003500について内訳をみてゆく。また参考まで増加傾向の見られる8711600000(2019.7.1より前)、8711600050及び8711600090(共に2019.7.1以降)についても言及する。

1-2-1 子供車の輸入状況（関税番号 8712001510、1520 及び 1550 を統合）

関税番号 8712001510、8712001520 及び 8712001550 を統合し子供車とし、その輸入状況を以下に示す。2020 年 10～12 月期の輸入台数は、表 1-2-1-1 に示す通り 3,764,539 台であった。総輸入台数 540 万台弱のうち 7 割近くが子供車で占められている。また、今四半期の子供車の輸入台数は前四半期に僅かに及ばない水準であり、対象 8 四半期の中では 2 番目となっている。この子供車について前年同期との比較を表 1-2-1-2 に示す。増加傾向が続いており、しかもその増加の程度は期を経るに従い大きくなっている。今四半期は対前年同期比で 78.2%増加した。

表 1-2-1-1 子供車の輸入台数の動向

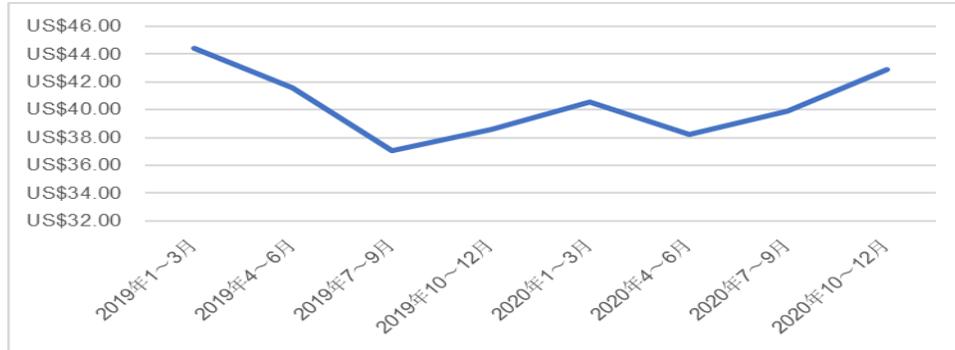
四半期	2020 年 1～3 月	2020 年 4～6 月	2020 年 7～9 月	2020 年 10～12 月
輸入台数(台)	1,301,738	2,381,141	3,766,728	3,764,539
前年同四半期	2019 年 1～3 月	2019 年 4～6 月	2019 年 7～9 月	2019 年 10～12 月
輸入台数(台)	1,244,606	2,038,097	3,019,675	2,112,096

表 1-2-1-2 子供車の輸入台数の前年同期比

四半期	2020 年 1～3 月	2020 年 4～6 月	2020 年 7～9 月	2020 年 10～12 月
実数比(台)	57,132	343,044	747,053	1,652,443
前年同期比(%)	4.6	16.8	24.7	78.2

続いて子供車の輸入平均単価を見る。対象としている 2019 年 1～3 月期から 2020 年 10～12 月期までの 8 四半期の輸入平均単価の推移を図 B に示す。直近は上昇傾向にあることが示されている。

図 B 子供車の輸入平均単価の推移



子供車の輸入平均単価の前年同期との比較を表 1-2-1-3 及び表 1-2-1-4 に示す。前四半期から増加に転じ今四半期は前年同期と比較し 11.2%上昇したことがわかる。

表 1-2-1-3 子供車の輸入平均単価の動向

四半期	2020 年 1～3 月	2020 年 4～6 月	2020 年 7～9 月	2020 年 10～12 月
平均単価(US\$)	40.56	38.23	39.91	42.91
前年同四半期	2019 年 1～3 月	2019 年 4～6 月	2019 年 7～9 月	2019 年 10～12 月
平均単価(US\$)	44.41	41.56	37.09	38.59

表 1-2-1-4 子供車の輸入平均単価の前年同期比

四半期	2020 年 1～3 月	2020 年 4～6 月	2020 年 7～9 月	2020 年 10～12 月
実数比(US\$)	-3.85	-3.33	2.83	4.32
前年同期比(%)	-8.7	-8.0	7.6	11.2

更に輸入金額について見てみると、2020年10～12月期の子供車の輸入金額はUS\$1億6,154万4,705となり前年同期比98.2%増加した。今四半期の子供車の輸入金額は前四半期を上回り、対象8四半期の中で最高である。これらの模様を表1-2-1-5及び表1-2-1-6に示す。

表1-2-1-5 子供車の輸入金額の動向

四半期	2020年1～3月	2020年4～6月	2020年7～9月	2020年10～12月
輸入金額(US\$)	52,796,932	91,034,435	150,344,543	161,544,705
前年同四半期	2019年1～3月	2019年4～6月	2019年7～9月	2019年10～12月
輸入金額(US\$)	55,267,301	84,700,543	111,996,064	81,511,405

表1-2-1-6 子供車の輸入金額の前年同期比

四半期	2020年1～3月	2020年4～6月	2020年7～9月	2020年10～12月
実数比(US\$)	-2,470,369	6,333,892	38,348,479	80,033,300
前年同期比(%)	-4.5	7.5	34.2	98.2

1-2-2 関税番号8712002500の輸入状況

ロードバイクを主体とした8712002500の輸入状況を以下に示す。2020年10～12月期の輸入台数は、表1-2-2-1に示す通り343,419台であった。前年同期との比較を見ると、表1-2-2-2に示す通り前半は減少していたが、その後増加に転じ今四半期は更に大幅に増加したことがわかる。但し今四半期の前年同期と比較した大幅な増加の要因は、対象となる前年の輸入台数が少なかったという点もある。今四半期の輸入台数は対象8四半期の中では2番目である。

表1-2-2-1 関税番号8712002500の輸入台数の動向

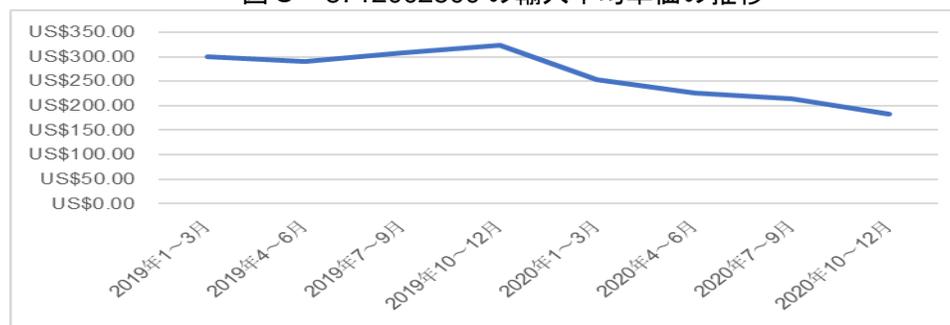
四半期	2020年1～3月	2020年4～6月	2020年7～9月	2020年10～12月
輸入台数(台)	216,969	271,877	363,435	343,419
前年同四半期	2019年1～3月	2019年4～6月	2019年7～9月	2019年10～12月
輸入台数(台)	250,225	325,067	247,423	146,889

表1-2-2-2 関税番号8712002500の輸入台数の前年同期比

四半期	2020年1～3月	2020年4～6月	2020年7～9月	2020年10～12月
実数比(台)	-33,256	-53,190	116,012	196,530
前年同期比(%)	-13.3	-16.4	46.9	133.8

続いて8712002500の輸入平均単価を見る。対象としている2019年1～3月期から2020年10～12月期までの8四半期の輸入平均単価の推移を図Cに示す。

図C 8712002500の輸入平均単価の推移



2019年10～12月期が最も高く、その後下落が続いている様子が示されている。今四半期は対象8四半期の中では最低である。

これらの模様を表1-2-2-3及び表1-2-2-4に示す。前年同期との比較では、継続的に低落化していることが示されており、しかもその低落の程度は期を追うごとに拡大しており、今四半期は43.4%も下落している。

表1-2-2-3 関税番号8712002500の輸入平均単価の動向

四半期	2020年1～3月	2020年4～6月	2020年7～9月	2020年10～12月
平均単価(US\$)	252.84	225.13	214.08	182.74
前年同四半期	2019年1～3月	2019年4～6月	2019年7～9月	2019年10～12月
平均単価(US\$)	299.65	290.17	308.89	322.59

表1-2-2-4 関税番号8712002500の輸入平均単価の前年同期比

四半期	2020年1～3月	2020年4～6月	2020年7～9月	2020年10～12月
実数比(US\$)	-46.81	-65.05	-94.81	-139.85
前年同期比(%)	-15.6	-22.4	-30.7	-43.4

更に8712002500の輸入金額について見てみると、2020年10～12月期の輸入金額はUS\$6,275万5,482となり前年同期比32.4%増加した。これらの模様を表1-2-2-5及び表1-2-2-6に示す。前年同期と比較した四半期毎の輸入金額は、前半は減少していたが、前四半期から増加に転じ、今四半期は大幅に増加した。また、対象8四半期の中では2019年4～6月期が最高で、今四半期はその三分の二の水準にとどまっている。輸入台数が比較的多かったにもかかわらず輸入金額がこうした水準であり、低価格化した事がわかる。この事は輸入平均単価の下落に示されている。

表1-2-2-5 関税番号8712002500の輸入金額の動向

四半期	2020年1～3月	2020年4～6月	2020年7～9月	2020年10～12月
輸入金額(US\$)	54,859,031	61,207,061	77,803,652	62,755,482
前年同四半期	2019年1～3月	2019年4～6月	2019年7～9月	2019年10～12月
輸入金額(US\$)	74,980,482	94,325,963	76,427,091	47,384,220

表1-2-2-6 関税番号8712002500の輸入金額の前年同期比

四半期	2020年1～3月	2020年4～6月	2020年7～9月	2020年10～12月
実数比(US\$)	-20,121,451	-33,118,902	1,376,561	15,371,262
前年同期比(%)	-26.8	-35.1	1.8	32.4

1-2-3 関税番号8712003500の輸入状況

成人向けの車種を幅広く含む8712003500の輸入状況を以下に示す。2020年10～12月期の輸入台数は、表1-2-3-1に示す通り1,212,985台であった。対象8四半期の中で前四半期に次ぐ実績である。

前年同期との比較を見ると、表1-2-3-2に示す通り前半は減少していたが、前四半期から大きく増加し、今四半期は倍以上と更に大幅に増加したことがわかる。但し比較対象となる2019年10～12月期の輸入台数は、対象8四半期の中では最低であった。

表1-2-3-1 関税番号8712003500の輸入台数の動向

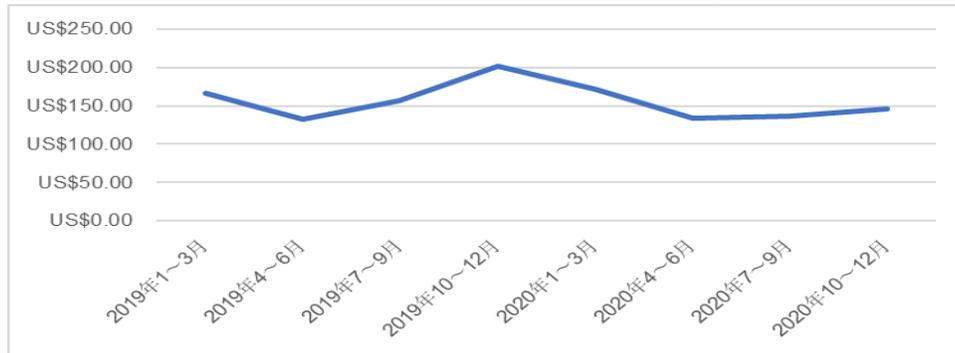
四半期	2020年1～3月	2020年4～6月	2020年7～9月	2020年10～12月
輸入台数(台)	665,593	1,140,224	1,489,330	1,212,985
前年同四半期	2019年1～3月	2019年4～6月	2019年7～9月	2019年10～12月
輸入台数(台)	779,178	1,150,080	941,651	572,348

表 1-2-3-2 関税番号 8712003500 の輸入台数の前年同期比

四半期	2020年1~3月	2020年4~6月	2020年7~9月	2020年10~12月
実数比(台)	-113,585	-9,856	547,679	640,637
前年同期比(%)	-14.6	-0.9	58.2	111.9

続いて 8712003500 の輸入平均単価を見る。対象としている 2019 年 1~3 月期から 2020 年 10~12 月期までの 8 四半期の輸入平均単価の推移を図 D に示す。

図 D 8712003500 の輸入平均単価の推移



対象期間の中では 8712002500 同様、2019 年 10~12 月期が最も高く US\$200 を超えていたがその後下落傾向にあることがわかる。

これらの模様を表 1-2-3-3 及び表 1-2-3-4 に示す。対前年同期との比較では前半は上昇が続いていたが、前四半期から下落に転じ今四半期は更に下落の度合いを強め 27.2%下落している。しかしその下落幅は、40%以上下落した 8712002500 ほど顕著ではない。

表 1-2-3-3 関税番号 8712003500 の輸入平均単価の動向

四半期	2020年1~3月	2020年4~6月	2020年7~9月	2020年10~12月
平均単価(US\$)	171.75	134.38	136.13	146.54
前年同四半期	2019年1~3月	2019年4~6月	2019年7~9月	2019年10~12月
平均単価(US\$)	166.01	132.69	157.05	201.20

表 1-2-3-4 関税番号 8712003500 の輸入平均単価の前年同期比

四半期	2020年1~3月	2020年4~6月	2020年7~9月	2020年10~12月
実数比(US\$)	5.74	1.69	-20.92	-54.66
前年同期比(%)	3.5	1.3	-13.3	-27.2

更に 8712003500 の輸入金額について見てみると、2020 年 10~12 月期の輸入金額は US\$1 億 7,774 万 9,369 となり前年同期比 54.4%増加した。これらの模様を表 1-2-3-5 及び表 1-2-3-6 に示す。前年同期と比較した四半期毎の輸入金額は前々四半期から増加に転じ、その増加幅は拡大している。

表 1-2-3-5 関税番号 8712003500 の輸入金額の動向

四半期	2020年1~3月	2020年4~6月	2020年7~9月	2020年10~12月
輸入金額(US\$)	114,316,847	153,227,881	202,745,180	177,749,369
前年同四半期	2019年1~3月	2019年4~6月	2019年7~9月	2019年10~12月
輸入金額(US\$)	129,349,633	152,605,665	147,884,701	115,156,954

表 1-2-3-6 関税番号 8712003500 の輸入金額の前年同期比

四半期	2020年1~3月	2020年4~6月	2020年7~9月	2020年10~12月
実数比(US\$)	-15,032,786	622,216	54,860,479	62,592,415
前年同期比(%)	-11.6	0.4	37.1	54.4

1-2-4 関税番号 8711600000 の輸入状況

最後に参考まで「駆動原動機として電動機を有するモーターサイクル」の輸入状況を示す。2020年10~12月期の輸入台数は260万台近くとなり急増している。前年同期との比較では181%も増加した。尚、2019年7月1日に8711600000は細分化され、8711600050：出力が250wを超えないもの、8711600090：その他のもの、の二つの下位区分が設けられた。ここでは対象8四半期の分析を行う関係上、2019年7月以降については、これら二つの下位区分の合計を便宜上8711600000として示している。既述のとおりこれらの区分には電動オートバイや電動スケートボードが含まれている。

表 1-2-4-1 関税番号 8711600000

「駆動原動機として電動機を有するモーターサイクル」の輸入台数の動向

四半期	2020年1~3月	2020年4~6月	2020年7~9月	2020年10~12月
輸入台数(台)	269,723	533,641	1,880,819	2,594,056
前年同四半期	2019年1~3月	2019年4~6月	2019年7~9月	2019年10~12月
輸入台数(台)	247,704	318,955	516,960	923,145

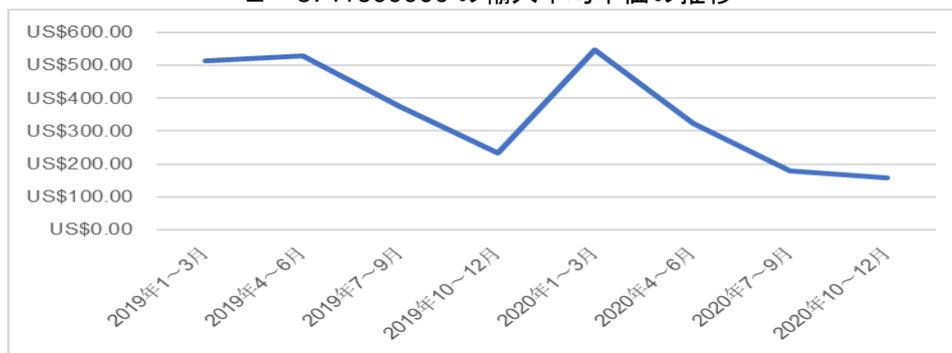
表 1-2-4-2 関税番号 8711600000

「駆動原動機として電動機を有するモーターサイクル」の輸入台数の前年同期比

四半期	2020年1~3月	2020年4~6月	2020年7~9月	2020年10~12月
実数比(台)	22,019	214,686	1,363,859	1,670,911
前年同期比(%)	8.9	67.3	263.8	181.0

続いて8711600000の輸入平均単価を見る。対象としている2019年1~3月期から2020年10~12月期までの8四半期の輸入平均単価の推移を図Eに示す。

E 8711600000 の輸入平均単価の推移



今四半期の輸入平均単価はUS\$200を下回った前四半期をさらに下回っており対象8四半期の中では最低である。輸入台数の急増に伴い、著しい低価格化も同時に進んでいる。これらの模様を表1-2-4-3及び表1-2-4-4に示す。

表 1-2-4-3 関税番号 8711600000
「駆動原動機として電動機を有するモーターサイクル」の輸入平均単価の動向

四半期	2020年1~3月	2020年4~6月	2020年7~9月	2020年10~12月
平均単価(US\$)	546.28	324.85	180.48	157.76
前年同四半期	2019年1~3月	2019年4~6月	2019年7~9月	2019年10~12月
平均単価(US\$)	514.35	528.96	375.01	232.23

表 1-2-4-4 関税番号 8711600000
「駆動原動機として電動機を有するモーターサイクル」の輸入平均単価の前年同期比

四半期	2020年1~3月	2020年4~6月	2020年7~9月	2020年10~12月
実数比(US\$)	31.93	-204.11	-194.53	-74.47
前年同期比(%)	6.2	-38.6	-51.9	-32.1

更に 8711600000 の輸入金額について見てみると、2020年10~12月期の輸入金額は US\$4億923万4,004 となり前年同期比 90.9%増加した。これらの模様を表 1-2-4-5 及び表 1-2-4-6 に示す。今四半期の輸入金額は、前年同期比 90.9%増加したが、台数の増加幅には遠く及んでいない。

表 1-2-4-5 関税番号 8711600000
「駆動原動機として電動機を有するモーターサイクル」の輸入金額の動向

四半期	2020年1~3月	2020年4~6月	2020年7~9月	2020年10~12月
輸入金額(US\$)	147,345,111	173,352,505	339,458,991	409,234,004
前年同四半期	2019年1~3月	2019年4~6月	2019年7~9月	2019年10~12月
輸入金額(US\$)	127,406,655	168,715,553	193,867,287	214,380,897

表 1-2-4-6 関税番号 8711600000
「駆動原動機として電動機を有するモーターサイクル」の輸入金額の前年同期比

四半期	2020年1~3月	2020年4~6月	2020年7~9月	2020年10~12月
実数比(US\$)	19,938,456	4,636,952	145,591,704	194,853,107
前年同期比(%)	15.6	2.7	75.1	90.9

尚、2019年7月1日以降の 8711600050 「駆動原動機として電動機を有するモーターサイクル 出力が 250w を超えないもの」及び 8711600090 「駆動原動機として電動機を有するモーターサイクル その他のもの」の輸入状況は以下のとおりとなっている。

附表 1 関税番号 8711600050 の輸入状況

四半期	輸入台数(台)	輸入金額(US\$)	平均単価(US\$)
2019年7~9月	86,250	56,719,623	657.62
2019年10~12月	471,289	111,979,191	237.60
2020年1~3月	115,736	76,375,274	659.91
2020年4~6月	351,078	98,952,763	281.85
2020年7~9月	1,258,981	161,318,518	128.13
2020年10~12月	1,865,112	215,391,814	115.48

附表2 関税番号 8711600090 の輸入状況

四半期	輸入台数(台)	輸入金額(US\$)	平均単価(US\$)
2019年7～9月	430,710	137,147,664	318.42
2019年10～12月	451,856	102,401,706	226.62
2020年1～3月	153,987	70,969,837	460.88
2020年4～6月	182,563	74,339,742	407.20
2020年7～9月	621,838	178,140,473	286.47
2020年10～12月	728,944	193,842,190	265.92

2. 米国の自転車輸出

数は少ないが米国から輸出される自転車もある。

表2-1は、米国の全ての車種の自転車の輸出台数について、四半期毎に示したものである。2020年10～12月の総輸出台数は44,700台であった。前年同期との比較では前半は減少していたが、前四半期から増加に転じ、今四半期は更に増加幅が大きくなった。この間、2019年4～6月は特に輸出台数が多かった。今四半期の輸出台数は対象8四半期の中では引き続き標準的と言ってよい水準である。

表2-1 米国自転車総輸出台数の動向

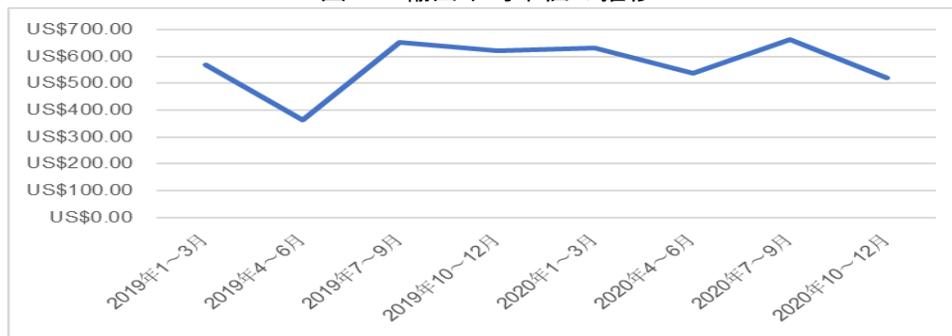
四半期	2020年1～3月	2020年4～6月	2020年7～9月	2020年10～12月
総輸出台数(台)	31,034	48,006	41,168	44,700
前年同四半期	2019年1～3月	2019年4～6月	2019年7～9月	2019年10～12月
総輸出台数(台)	42,834	88,795	39,911	32,393

表2-2 米国自転車総輸出台数の前年同期比

四半期	2020年1～3月	2020年4～6月	2020年7～9月	2020年10～12月
実数比(台)	-11,800	-40,789	1,257	12,307
前年同期比(%)	-27.5	-45.9	3.1	38.0

続いて輸出平均単価を見る。対象としている2019年1～3月期から2020年10～12月期までの8四半期の輸出平均単価の推移を図Fに示す。

図F 輸出平均単価の推移



2020年10～12月期の輸出平均単価はUS\$521.69であり、今四半期は対象8四半期の中では2019年4～6月期のUS\$362.48に次ぐ低い数値である。前年同期との比較では上昇が続いていたところ、今四半期は下落している。

これらの模様を表2-3及び表2-4に示す。

表 2-3 輸出平均単価の動向

四半期	2020年1~3月	2020年4~6月	2020年7~9月	2020年10~12月
平均単価(US\$)	630.37	536.01	664.55	521.69
前年同四半期	2019年1~3月	2019年4~6月	2019年7~9月	2019年10~12月
平均単価(US\$)	567.40	362.48	653.29	622.20

表 2-4 輸出平均単価の前年同期比

四半期	2020年1~3月	2020年4~6月	2020年7~9月	2020年10~12月
実数比(US\$)	62.98	173.52	11.25	-100.52
前年同期比(%)	11.1	47.9	1.7	-16.2

更に総輸出金額について見てみると、2020年10~12月期の完成自転車総輸出金額はUS\$2,331万9,419であった。ここで示す8四半期の中では標準的と言ってよい水準である。対前年同期との比較では前半は減少していたが、前四半期から増加に転じ、今四半期は更に増加幅が大きくなっている。これらの模様を表2-5及び表2-6に示す。

表 2-5 米国自転車総輸出金額の動向

四半期	2020年1~3月	2020年4~6月	2020年7~9月	2020年10~12月
総輸出金額(US\$)	19,563,021	25,731,538	27,358,002	23,319,419
前年同四半期	2019年1~3月	2019年4~6月	2019年7~9月	2019年10~12月
総輸出金額(US\$)	24,303,958	32,186,778	26,073,531	20,155,015

表 2-6 米国自転車総輸出金額の前年同期比

四半期	2020年1~3月	2020年4~6月	2020年7~9月	2020年10~12月
実数比(US\$)	-4,740,937	-6,455,240	1,284,471	3,164,404
前年同期比(%)	-19.5	-20.1	4.9	15.7

尚、輸出に関する分析では「駆動原動機として電動機を有するモーターサイクル」は対象から除外している。

以 上